

委員会審査報告

# 総務産建

3月4日午前10時から開催

## 主な審査項目

行政不服審査会条例制定他3件  
人事行政の運営等の状況の公表に関する条例改正他6件  
大垣地域公平委員会の共同設置に関する規約変更

平成27年度一般会計補正予算  
情報セキュリティ強化対策

地方創生加速化交付金事業

農地機構集積協力金

平成28年度一般会計予算

総合行政情報システム管理

選挙事務経費（参議院議員、県知事）

地方創生先行型事業（定住化住宅取得補助）

固定資産地番図等更新

道路新設改良（通学路・交通安全プログラム他）

都市計画整備道路改良

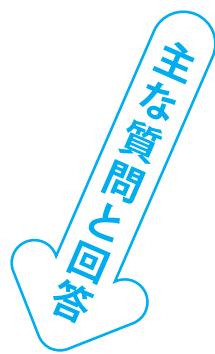
病虫害等防除対策  
営農組織支援

1117万円  
4437万円  
1360万円  
500万円  
1877万円  
1億1755万円  
1億4540万円  
2103万円  
1733万円



拡幅工事予定地を視察（百梅園南付近）（3月4日）

平成28年度水道事業会計予算  
予算総額 2億4000万円  
平成28年度公共下水道事業特別会計  
予算総額 8億5500万円  
公共下水道事業特別会計への繰入れ  
繰入れ額 3億4000万円  
町道路線の認定・廃止



Q 空き家の実態調査内容は？

総務課長 住民登録地における家屋有無、生活実態があるかどうかを水道料金で確認しました。その結果、町内で170数件の物件があり、その家屋所有者にアンケート調査を実施しました。

実態調査は、28年度に空き家対策の計画を立てるための基礎調査となります。

Q 最終的にはどのような方向を目指すのですか。

総務課長 空き家のなかで、壊したほうがよい特定空き家が多いのか、活用できる空き家が多いのか、また、市街化区域内と調整区域内で色分けが変わってきます。空き家バンクを設け、借家として活用するほか、色々な事業で使えるものがありますので、今

後は町の計画に沿って見定めていきます。

Q 防災情報通信システムの内容は？

総務課長補佐 岐阜県防災システムの改善によるもので、地上系・移動系・衛星系の3つ一体で県で可決されました。県の防災システムと連携を密にするため、各市町村にも設置するための整備費用です。工事総額の1/2が町の負担となります。

Q 下水道工事が完了しましたが、5千万円の予算計上されています。新築住宅のための予算ですか。

参事兼建設課長 工事は、新たに分譲地ができた場合に対応するための予算計上です。  
Q 木造住宅耐震事業費は、新年度は半額になっていますが、参事兼建設課長 耐震診断は27年度2件、工事2件です。年々減ってきています。